

## - トピック&ニュース -

- 我家のホームページができました！
- 小学生がやってきました
- キュウリを植えました
- コイがサギにやられました・・・
- アイガモを田んぼに放しました
- 庭にホタルが舞っています

## 前略

5月下旬は梅雨のような天候でしたが、入梅宣言後は晴れた日が多く、すっかり夏のように。皆様のところではいかがでしょうか。

農繁期は1ヶ月の間に様々な事がおきるので、通信に書ききれないほどですが、古い順に紹介します。5月21日に長崎市の佐古小学校から6人の子供達が農業体験にやってきました。軽トラックの後ろに乗ってまずは大騒ぎ。女の子4人は熱心に牛の世話や田植えをしていましたが、男の子2人はカエル取りに夢中。同じ九州とは言え、都会にはカエルがいないのですね。彼らにつかまった不運なカエルくん達は、スーパーのレジ袋に入れられ、彼らと共にバスで去って行きました。ご愁傷様...

それから、キュウリの苗を定植しました。もとは水田だった棚田を2枚つかってキュウリを作るのですが、まずはその半分。約2反(20アール)に苗を植えました。全部同時に植えると作業も増えますし、台風や病気などでいっぺんにやられてしまう危険性があるので、時期をずらして2回に分けるのです。キュウリ犬ミミも大活躍?でした。今では順調に生育して、今月末には収穫が始まりそうな勢いです。植物のもつ生命力ってすごいですね。今年は通常の農法よりも農薬の使用を5割以下に落とした「減農薬」農法を行っています。どうか虫や病気にやられませんかように・・・。



田植え直後から活躍してくれていたコイですが、今年はアオサギのかっこうのエサとなってしまいました。コイが食べられるだけならまだしも、サギはイネを踏み倒すので、ついに観念してコイを引き上げました。恋、破れたり…。これから生える雑草は手で抜くしかありません。

恋がダメなら、次は愛。約 1 ヶ月間ハウスの中で育ったアイガモが、6 月 13 日に「田んぼデビュー」を果たしました。最初は急に広くなったので戸惑っていた様子ですが、おいしそうな草が一面に生えているのを黙ってみているはずがありません。体格のいいリーダーがまずは田んぼに入ると、後は先を争ってそれに続きます。その日の夕方には、目立っていた雑草が姿を消すのですから、脱帽します。「愛だろ、愛！」です。



数日前から、庭先にホタルが舞うようになりました。今年は特に多いようで、幻想的な緑の光が連日庭先で見られます。今年は集落内で農業用水路が一部コンクリート化されましたが、その周辺では去年までいたホタルの姿が消えたそうです。減反する一方で、生産基盤を整備する。「誰のため？」と、どうも納得いかないのは、私たちだけでしょうか？

実は先日、お米の袋から黒い虫が出てきたというお電話を頂きました。昔はどここの家庭でも見られたと言う「コクゾウムシ」です。おあしす米は農薬を使っていないばかりか、収穫後の消毒もしていないため、虫が発生する可能性があります。大量流通しているお米には保管中に消毒がおこなわれています。コクゾウムシの黒い姿にギョッとされるかもしれませんが、お米と一緒に砥ぐとあっさり浮いてくるので、一緒に炊くことはありません。コクゾウムシが出るほど安心・安全なお米、ということでご理解いただきたく存じます。

このコクゾウムシに効くと昔から言われているのが鷹の爪。虫が発生しやすい梅雨や夏場に向けて、この鷹の爪をお勧めします。一度米びつの中に入れれば 3 ヶ月くらいはもつそうなので、新米までは大丈夫だと思います。また皆様におかれましても、なるべく冷暗所に保管されることをお勧めいたします。おあしす米ホームページにも紹介してありますので、パソコンをお使いの方はご参照ください。

かねてから要望のあった我が家のホームページがついにできました。アドレスは [www.aso.ne.jp/reisi](http://www.aso.ne.jp/reisi) です。田んぼや牛たち、キュウリの様子を始め、私たち農家の暮らしなども雄大な阿蘇の風景と共に紹介していきます。まだまだ作成途中ですが、皆様のご感想やご意見をお待ちしています！

それでは皆様、お元気で。

平成 16 年 6 月 18 日  
オーツファーム一同より